

エゼキエル書9章（70人訳）

- 1 そして彼は私の耳に向かって大きな声で叫び言った、町の裁きは、近づいた；
そしてそれぞれがその手に破壊の武器を持っていた。
- 2 そして見よ、6人の男が北へ向かう高い門への道をやってきた、そしてそれぞれが斧をその手に持っていた：
そしてその真ん中に足まで下りた長いローブを着た人がいた、そしてサファイアの腰帯が腰にあった： そして彼らは、来て銅の祭壇の前に立った。
- 3 そしてイスラエルの神の栄光が彼らの上であり、ケルビムから、家の玄関へと行った。そして彼は腰の上に腰帯を持った長いローブを着た男を呼んだ；
- 4 そして彼にいった、エルサレムの真ん中に行け、そして彼らの間でなされている全ての不正に対して嘆き悲しむ人々の額に印をつけよ。
- 5 そして彼は私が聞いているとき最初の者にいった、彼の後について町へ行け、そして打て： あなたの目で惜しんではならない、哀れみを持ってはならない。
- 6 年よりも若いものも、処女も、幼児も、女もみな殺せ：しかし、あなたは印をつけているものには、近づいてはならない：
私の聖所から始めよ。それで彼らは家の中にいる長老から始めた。
- 7 そして彼は彼らにいった、家を汚せ、そして出て行って道を死体で満たせ、そして打て。
- 8 そしてこのようになった、彼らが打っているとき、私は顔を伏せ、そして叫びだし、そしていった、
ああ主よ、あなたはあなたの怒りをエルサレムの上に注ぎだして、イスラエルの残りのものを破壊するのですか。
- 9 そして彼は私にいった、イスラエルとユダの家の不正は非常に大きなものとなった： 土地は多くの国で満ち、町は不正と汚れで満ちている：
なぜなら彼らは、主は地を見捨てられた、主はそれを見ないといったからだ。
- 10 それゆえ、私の目は惜しまず、私は何の哀れみも持たない：

私は彼らの頭に彼らの道への報いをもたらす。

- 11 そして見よ、長いローブを着、その腰のあたりを腰帯で覆われた男が答えて言った、私はあなたが私に命じたように行いました。